

もあり得ないことは一つのストライキ闘争についても明らかである。プロレタリアートの極めて部分的にして些細なる経済的解放さへもが政治的解放なくしては到底望み得ないのが現状である。

之によつて之を見るも我々の政治闘争は労働者農民の組織を中心とした政治闘争でなければならぬ。それは街頭的でなく工場を中心とした闘争である。従つてそれは動員を中心とする闘争でなければならぬ。このことは全国労働大衆黨の新たに特に規定するところである。政治闘争こそは最も明確なる階級闘争である。それは結局権力奪取の闘争であるからだ。かくて階級對階級の對立闘争は必然の勢であつてファツシヨ共が如何に階級對立をこま化そうと、否彼等がこま化そうと狂奔することそれ自體が階級闘争の激化を物語るものである。正しい意味に於ける政治闘争こそ經濟闘争と結んで最も重大なる我々の闘争である。

四、其他部門報告畧

議案

労働組合戦線統一に關する件

提案 聯合會委員會
大阪金屬労働組合

説明 山口常治 郎

主文

本大會は現下に於ける我國労働組合戦線統一運動を効果的に遂行するために左の具体的方策を決定し、之が實現を期す

- 一、全國労働に加盟する組合を整理統一して、全國的乃至地方的に闘争力を具備する産業別組合を確立すること
- 二、全國的産業別組合の確立に協力する全労働団体を糾合して労働団体の全國的協議機關を組織すること
- 三、全國労働の労働組合戦線統一の趣旨に基いて、日本労働クラブを活用し、それを全労働階級を代表し共通問題を處理するに適する廣泛な全國的労働組合會議に發展せ

しめ、同時にその内部に産別整理の機關を設けて積極的活動を促進すること

理由

一、我が全國労働は結成以來「労働組合戦線統一の基準を名實相伴ふ全國的産業別組合の確立とこれを基礎とする強力なる全國的同胞体の結成に置かなければならない」と聲名してゐる。今日我が國無産階級内には腹と行動では細腰主義と分裂主義を頑迷に守りながらたゞ口先のヤで合同統一を叫ぶ指導者が可成多い。だが今日組合戦線統一は單に口先だけの問題であつてはならない、實力と相伴ふ具体的方策と熱意を示すにある。而してこの點に於ては我が全國労働の地位と、主体としてもつ實力とは幸にそれらの具体的方策を遂行するに好都合な立場にある。これが組合戦線統一運動の上に於て占める我等の役割の特に重要な根據である。

二、我が全國労働の組織は「大衆の日常經濟利害の一致を出發點とする大衆的組織であり、労働組合發生期に於ける一切の労働者の團結、地方的産業別組合、全國的産業別組合、職業別組合、地方的組合等を包含する」もので極めて雑多な内容をもつてゐる。これは今日迄の我國労働組合の發展状態からしてまことに止むを得ないもので